

□議員名：岡山 明

## 1 公職選挙の投票環境の向上について

論点	コロナ禍での投票行動への対策は大丈夫か。
回答	投票所においては、有権者と対面する事務従事者の前に飛沫防止シート、手指用のアルコール消毒液を配置。その他、投票用紙記載用の使い捨て鉛筆の使用、特定多数の人が触れる場所の定期的な消毒の実施を行う。投票所内の定期的な換気、また、床にテープを貼り、ソーシャルディスタンスを示して人と人が接触しないように工夫・準備する。

論点	期日前投票宣誓書と入場券を同時配付できないのか。
回答	昨年11月からのやまぐち自治体クラウド業務システムの共同利用により、次の選挙から、他の加入市と同様に有権者一人一人に、“はがき”で発送することとなった。“はがき”の表面が入場券となり、裏面には期日前投票の宣誓書を印刷することで、入場券との同時配布になる。宣誓書を事前に記入することで、投票の待ち時間の短縮が図られ、期日前投票所の混雑解消が期待できる。

論点	期日前投票所の新規開設はいつ行うのか。
回答	大型商業施設の期日前投票所開設については、令和4年7月執行の参議院議員通常選挙からと考えている。 赤崎地区南支所の期日前投票所については、来年10月執行の市議会議員選挙からの増設を予定している。

論点	耐震工事中である市役所での投票所の運用をどのように行うのか。
回答	市役所の投票所の場所は、従来どおり正面玄関1階ロビー、子育て支援課の前となる。現在、本庁舎の耐震工事のため、駐車場が減っており、平日の期日前投票については、確定申告時のように職員の自家用車通勤の自粛協力をお願いし、駐車場の確保を考えている。また、混雑を避けるため、早めの期日前投票と山陽期日前投票所、埴生期日前投票所での投票もお願いしたいと考えている。

## 2 須恵健康公園の運用状況について

論点	須恵健康公園の運営状況、利用状況はどうか。
回答	須恵健康公園には、テニスコートと体育館の2つの有料施設があるが、それぞれの施設の利用者数は減少傾向となっている。そのほかには、散歩やジョギング、遊具遊びなどの一般利用者がいますが、人数は把握していない。

論点	健康遊具の設置状況はどうか。
回答	ウォーキングコースの園路改修と健康遊具の設置を進めている。これはスマイルエイジング（心身の健康を保ちつつ、誰もが笑顔で年を重ねていく）事業の取組の一つとして進めている。このたび設置する健康遊具の設置台数は、当初5基でしたが、小野田ライオンズクラブから2基の寄附を頂き、合わせて7基を設置することになります。それぞれの健康遊具には、名称、使用方法などを記載した説明板も設置します。

論点	テニスコート北側屋外トイレの利用状況はどうか。
回答	テニスコート利用者以外にも公園の一般利用者が利用されている。このトイレは、4段ほど階段を下りなければならないため、手すりを設置している。しかしながら、洋式トイレはないため、希望する方がいれば、隣にある体育館トイレあるいは須恵の公民館を案内している。多目的トイレについては、体育館の中にありますが、防犯上、平時は施錠、鍵を開けて中へ案内する仕方であり、利用可能な状況である。現時点ではトイレの改修については考えていない。

論点	テニスコートと隣接する道路（歩道）の管理状況はどうか。
回答	公園側からトイレに行くために道路を渡るところには横断歩道を設置しています。公園側から子供の飛び出しがあるということであれば、公園の出入口に注意喚起の看板を設置したいと考えている。 歩道については、樹木の成長とともに根が大きく隆起することにより通行の妨げになっている、街路樹の修繕費を確保し対応している。